

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1 ページ : 照明器具施工についての安全上のご注意
- 2 ページ : 照明器具のご使用についての安全上のご注意
- 3 ページ : 定格表・保守とお手入れのしかた・アフターサービス等
- 4 ページ : 部品名称と器具の取付方法

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談下さい。

保管用

照明器具施工についての安全上のご注意

警告

- 火災のおそれがあります。**
◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。
- 落下によるけがのおそれがあります。**
◇取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
- 感電のおそれがあります。**
◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- 火災のおそれがあります。**
◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
- 落下によるけがのおそれがあります。**
◇傾斜した天井や船底天井、取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

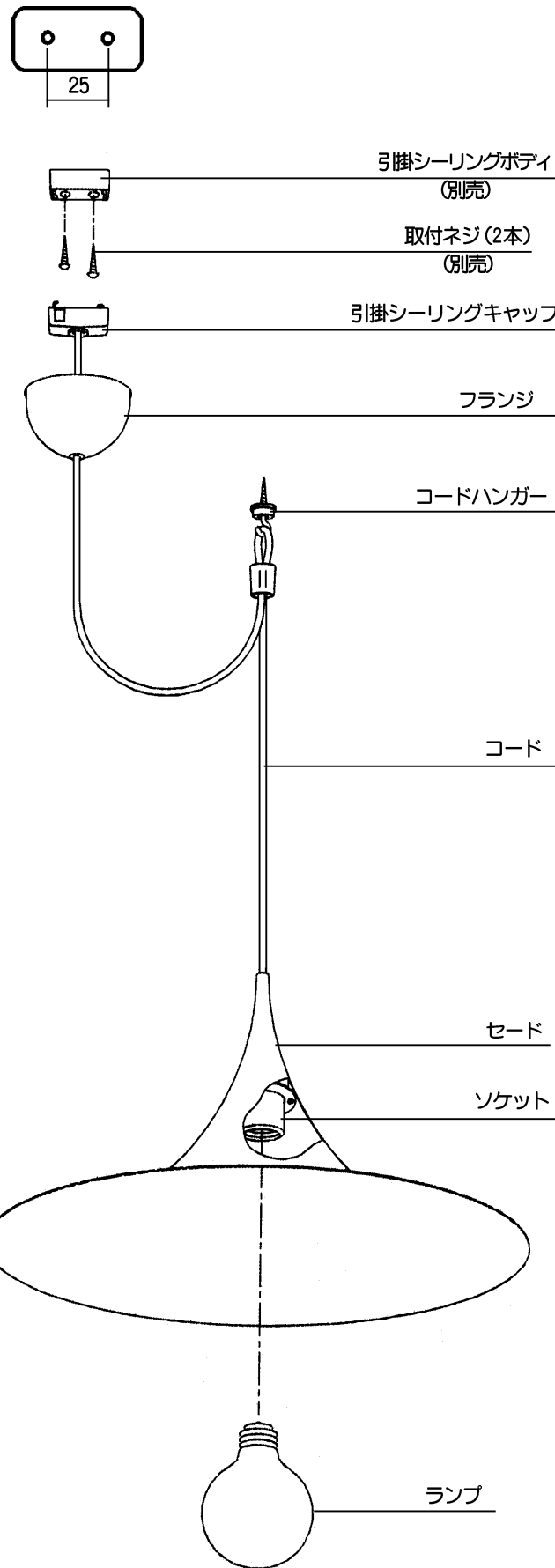
注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具取付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと
火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。ランプ不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

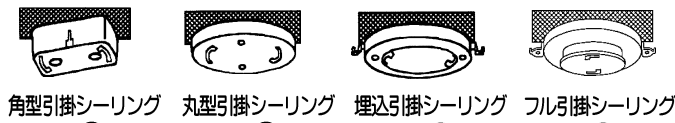
お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

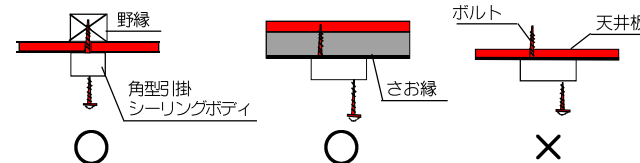
取付ピッチ



●天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合は
そのままお客様がお取付けできます。



●上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門電気
工事店へご依頼してください。
シーリングボディの取付け電気工事の際は十分な長さの取付
ネジ2本で天井の補強材のある位置に取付けてください。



●天井面よりボルトがでてくる場合についても、専門の電気
工事店へご依頼ください。

1. 引掛シーリングキャップの2本の
引掛刃を引掛シーリングボディに
挿入し、カチッと音がするまで右
にまわしてください。
フランジを押し上げ、天井に密着
させてください。

※フランジには方向性があります。

- ・角型引掛シーリングの場合は I 印と
引掛シーリングの長方向を合わすよう
に埋め込んでください。
- ・埋込引掛シーリングの場合は II 印と
引掛シーリングの長方向を合わすよう
に埋め込んでください。

注) 埋込引掛シーリング・丸型引掛シーリング・
フル引掛シーリングに取付けする際は多少
フランジが浮きますが、ご了承ください。

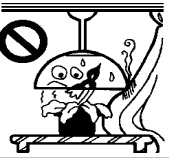
2. ランプをソケットにねじ込みます。
器具に表示されている種類及びワット数以下の
ものをご使用ください。

3. コードハンガーを天井の補強材のある位置に
取り付けて、器具の高さを調整してください。
※ コードハンガー使用時のみ、45° 以下の
傾斜天井に取付け可能です。

引掛シーリングキャップのはずしかた

・ボタンを押し、そのまま左方向へまわしてください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

 警 告	
	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおたつりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 
	やけどのおそれがあります ◇点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。 
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。  
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。 
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。 

注 意

- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。
（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。



お願い

- ・ぬれた手で器具をさわらないでください。
- ・点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適 合 ラ ン プ	質 量
P2874W	—	60PB-1228-1W	交流 100V	100W	E26 ホワイトボールランプ 95mm 100W x 1 E26 電球形蛍光ランプ G形 60W タイプ使用可	0.9kg

※本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

保守とお手入れのしかた

●異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

●ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数 以下のものをご使用ください。

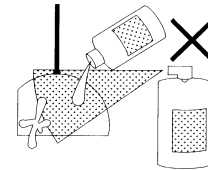
●グローブやセードの着脱は両手で静かに扱い、取り付けの際は落ちないように確実に行ってください。

●ガラス・陶器類はこわれやすい材料です。乱暴に扱わないでください。

●ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。

●ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
・スイッチが入っているか？
・ランプがソケットにきっちりとねじ込まれているか？
・ランプが切れていないか？

●器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。



●木・布・紙のセードは乾いた布でほこりをはらってください。

●器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。

●明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-4	TEL. 03-6741-2300
東京 / 法人事業本部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-4	TEL. 03-6741-2340 FAX. 03-6741-2341
東京 / コンシューマー事業本部	〒104-0031 東京都中央区京橋 1-7-1	TEL. 03-6741-5810 FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007 名古屋市中区新栄 2-19-6 グランスクエア新栄ビル 5階	TEL. 052-238-4633 FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-9-8 シマノ・住友生命ビル 3階	TEL. 06-6258-6721 FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 2-1-10 ORE 福岡赤坂ビル 7階	TEL. 092-721-5661 FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906 札幌市東区北六条東 2-3-6 松崎ビル 4階	TEL. 011-742-1311 FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013 仙台市青葉区花京院 2-1-61 第5タカノビル 8階	TEL. 022-227-1251 FAX. 022-267-5814
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷 6-7-16 マスミートラルビル 2階	TEL. 028-638-1002 FAX. 028-638-1007
静岡営業所	〒420-0072 静岡市葵区二番町 7-6 ローズガーデン 406	TEL. 054-273-5305 FAX. 054-273-5307
金沢営業所	〒920-0901 金沢市彦三町 2-1-45 むさしビル 5階	TEL. 076-222-6733 FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062 高松市塩上町 3-8-11 クリエイトビル 302	TEL. 087-839-3195 FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057 広島市東区二葉の里 1-1-68 広島パレスビル 2階	TEL. 082-568-5371 FAX. 082-262-1011
http://www.yamagiwa.co.jp		1203

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。